

なかつがわ



平成28年 5月臨時会・6月定例会



馬籠ふれあい広場にて

目次

議会の構成	②
各会派の今年度の目標と取組み	③
議案	④
予算決算委員会報告	⑧
常任委員会報告	⑨
特別委員会報告	⑩
一般質問	⑪
政務活動費の報告	⑭
中京学院大学野球部初優勝	⑯

TOPICS

トピックス

- 中京学院大学野球部が初出場で初優勝
- 平成28年度議会役職が決定
- 中津川リレーマラソンに議員も参加

5月臨時会は、16日に開催され、議長・副議長選挙、常任委員会・特別委員会委員などの選任と専決処分1件を原案どおり可決しました。

議員提出議案

(全会一致)

- ・常任委員会委員の選任
- ・議会運営委員会委員の選任
- ・特別委員会委員の選任
- ・東濃農業共済事務組合議会議員選挙

専決処分の承認

(全会一致)

- ・施設修繕に要する経費
- 落雷により故障したごみ処理施設内の計電装機器を緊急に修繕する必要があり、予算の承認を事後に行う制度に基づいて行いました。
- 費用・・・914万2千円



中津川市環境センター

議会の構成

議長

大堀寿延

副議長

勝 彰

監査委員

鷹見憲三

【常任委員会】

◆総務企画委員会

◎吉村浩平○吉村久資・鈴木清貴
粥川茂和・深谷明宏・木下律子・水野賢一

◆文教民生委員会

◎鈴木雅彦○柘植貴敏・佐藤光司
大堀寿延・岡崎隆彦・牛田敬一・吉村孝志

◆産業建設委員会

◎三浦八郎○島崎保人・鷹見憲三
櫛松直子・田口文数・勝 彰・森 益基

◆予算決算委員会(議員全員)

◎鈴木清貴○水野賢一

【議会運営委員会】

◎粥川茂和○岡崎隆彦・吉村久資
鷹見憲三・鈴木清貴・深谷明宏
島崎保人

【東濃農業共済事務組合議会議員】

大堀寿延・粥川茂和・深谷明宏

【特別委員会】

◆リニア中央新幹線対策特別委員会

◎田口文数○櫛松直子・粥川茂和
大堀寿延・木下律子・水野賢一・吉村孝志

◆議会改革特別委員会

◎牛田敬一○森 益基・佐藤光司
三浦八郎・吉村浩平・柘植貴敏・島崎保人

◆新衛生センター及び

汚泥処理対策特別委員会

◎岡崎隆彦○吉村久資・鷹見憲三
鈴木清貴・鈴木雅彦・深谷明宏・勝 彰
(◎委員長 ○副委員長)

議会会派

◆中津川自民クラブ

深谷明宏・岡崎隆彦・吉村浩平・鷹見憲三
大堀寿延・勝 彰・柘植貴敏・島崎保人
水野賢一・森 益基・吉村孝志

◆新政会

粥川茂和・鈴木雅彦・三浦八郎

◆市民クラブ

吉村久資・櫛松直子・牛田敬一

◆市議会公明党

鈴木清貴・田口文数

◆市民ネット21

佐藤光司

◆日本共産党

木下律子

各会派の今年度の目標と取組み

中津川自民クラブ

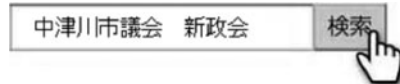
私たちは、持続可能な中津川市のまちづくりの実現及び市民本位の市政実現に向け、自らの資質向上に努め、さらに議員活動の基本である公平・公正で責任ある政策提言と行財政へのチェック機能を高め、市政に対して是々非々の姿勢を堅持し、市民の皆さんの負託に応えることを目指す、11人です。

- ・ 基礎、基本を大切に、
「初心忘るべからず」

新政会

政策提言のため議会改革に取り組み、以下の議会を目指します。

- ・ 市民も参加できる開かれた議会
- ・ 積極的に情報を公開する議会
- ・ 議員同士が自由に討議する議会



市民クラブ

【基本理念】

勤労者・市民の視点を基本に、健全な行財政運営によるまちづくりに努めます。

【今年度の取組み】

- ・ 行政運営へのチェックと施策提言
- ・ 行財政改革の推進
- ・ 正確かつ迅速な情報提供
- ・ リニアと安心(医療・介護・子育て)のまちづくりの推進

市議会公明党

平和、福祉、教育、文化の「人間主義」の党理念にのっとり中津川市民の幸福を願い「若者・女性が活躍できる希望社会」、「保育・介護に安心できる社会」に取り組んで参ります。

市民ネット21

市民の皆さんの声を、議会へ届けます。
市民ネット21は、市民の皆さんと一緒に相談・行動し、要求の実現に向けて取り組みます。

環境問題、福祉問題、労働相談など、さまざまな角度から問題に取り組みます。

憲法を大切に、人が人として当たり前前に暮らせる中津川市を目指します。

平和な社会を求めて取り組みます。

日本共産党

市民のみなさんと力をあわせ現憲法の精神を市政に生かします。

- 1、市民の平和と命を守ります。
- 2、市民のよりよい暮らしと福祉を実現します。
- 3、環境・暮らし・景観をこわす「リニアのまちづくり」でなく、中津川市の「自然と歴史・伝統が生きるまちづくり」を目指します。

虚礼廃止にご理解ください

議員は、日頃からお世話になっている人でもお中元やお歳暮を贈ることは禁止されています。
また、選挙区内にある者に対して、暑中見舞いや年賀状などのあいさつ状を出すことが常時禁止されています。皆さまのご理解をよろしくお願いいたします。

6月定例会は、初日に繰越明許費繰越計算書の報告2件、監査委員選任同意など3件を原案どおり可決し、平成28年度一般会計補正予算など7議案と請願1件を所管の委員会に付託しました。24日の最終日は、付託した7議案と議員提案の決議及び意見書2件を原案どおり可決し、請願1件を不採択としました。

繰越明許費繰越計算書の報告

(全会一致)

一般会計では小学校大規模改造事業、青木斧戸(よきど)線道路整備事業など22事業・下水道事業会計2事業・簡易水道事業会計1事業・農業集落排水事業会計1事業の繰越計算書の報告です。

平成27年度中津川市水道事業会計予算繰越計算書の報告

(全会一致)

恵下第2配水池増設改良事業、水道施設耐震化事業など3事業の繰越計算書の報告です。

中津川市下水道条例等の一部改正

(全会一致)

一般家庭が選択できる下水道使用料の定額制を廃止し、基本使用料に従量使用料を加算する従量制に統一するため改正するものです。

中津川市監査委員の選任同意

(全会一致)

鷹見幸久さんの任期が平成28年6月24日に満了となりますので、引き続き同氏を選任するものです。



鷹見幸久さん

病院・医療等対策特別委員会設置に関する決議(議員提案)

(全会一致)

◇病院・医療等対策特別委員会

◎深谷明宏 ○柘植貴敏・佐藤光司
・鈴木清貴・鈴木雅彦・粥川茂和
・櫛松直子・吉村浩平・島崎保人・森 益基

(◎委員長 ○副委員長)

中津川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

(賛成多数)

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、保育士配置要件を緩和するため改正するものです。

TPP 協定の調印・批准しないことを求める意見書提出の請願 (賛成少数不採択)

【請願趣旨】

TPP(環太平洋経済連携協定)は、重要5品目の関税を撤廃するほか、米の輸入枠の拡大、牛・豚肉での関税撤廃を合意しており、中津川市の農業生産にとって重要な影響が懸念されます。

安倍政権は、TPPの今国会での承認を見送らざるを得なかったものの、参議院選挙後の臨時国会での早期承認を狙っています。

今国会のわずかな審議のなかから、①TPP協定には関税の撤廃・削減をしない「除外」規定が一切存在しないこと、②付属書で、日本だけが農産物輸出大国5ヶ国との間でさらなる関税撤廃に向けた見直し協議を特別に義務付けられていること、③一切手をつけさせなかったという155品目の細目も、品目で見れば「無傷」のものはただの一つもないという事実を、石原TPP担当大臣と森山農林大臣も認めざるを得ませんでした。

これらの内容が「農林水産分野の重点5品目などの聖域の確保を最優先し、それが確保できないと判断した場合は、脱退も辞さないものとする」と(2013年4月18日・19日衆参農林水産委員会)とした国会決議に違反していることは明らかです。

以上の趣旨に基づき、下記事項について求めます。

【請願項目】

1、国会決議に違反するTPP協定の調印・批准しないことを求める意見書を提出すること。

【反対意見】

- ・TPPは日本の国益につながるものとして、国会で審議中です。
- ・この状況において批准しないことを求める意見書を提出すべきでないと思います。

中津川市議会議場に国旗及び市旗を掲揚する決議(議員提案) (賛成多数可決)

平成11年に国旗及び国歌に関する法律が施行され、日の丸と通称されている日章旗を我が国の国旗とすることについて、法律の根拠が与えられた。

国旗や国歌に敬意を表することは、国際社会において、各国の国民が交流し友好を深め、平和を築くために相互の文化や伝統を尊重するものである。日の丸は、国家の象徴として国際的に多くの人に受け入れられているところである。

本市の市章は、昭和の大合併において、市域が輪のように拡がり、更にこれが団結の和を示し、市勢が一段と躍進をみることの象徴として昭和30年に定められました。

また、市章を配した市旗は、昭和51年に定められ40周年を迎えている。

よって、本市議会は、国際社会の一員として国旗に敬意を表するとともに、中津川市旗の下、市民の代表として、より一層真摯に議会活動に臨むため、平成29年第1回定例会から、中津川市議会議場に国旗及び市旗を掲揚するものである。

以上、決議する。

平成28年6月24日

中津川市議会

討 論

【反対】

- ・日の丸は法制化されたものの、議場に掲げることを強制してはならないと思います。
- ・日の丸の象徴は第二次世界大戦であり、戦後のドイツ、イタリアのように国旗を変えるべきであったと思います。市旗については、反対するものではありません。
- ・日の丸の受け止めかたは、人それぞれであり、統一することに疑問をもちます。

【賛成】

- ・日の丸は、国際社会においても日本の象徴として受け入れられ、定着しています。
- ・私たちが行政視察するほとんどの自治体の議場には国旗、市旗が掲げられています。
- ・日の丸と戦争は結びつくものではなく、そのことは若い世代にも定着しています。

無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書(議員提案) (全会一致可決)

地域住民の生活環境の改善や地域の活性化を図るため、とりわけ防災性の向上や安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興等の観点から、無電柱化の取組を計画的かつ円滑に進めることはとても重要である。

しかしながら欧米はおろか、アジアの主要都市と比較しても我が国の無電柱化割合は著しく低く、近年異常気象等の災害による電柱の倒壊に伴う救援救助等への影響や、いたましい通学児童の交通事故、急激なインバウンド効果による海外観光客の増加などから、無電柱化に対する地域の要望は極めて強いものとなっている。

よって、国においては、災害の防止、安全で円滑な交通の確保、良好な景観の形成等を図るため、無電柱化の推進に関し、基本理念や責務、推進計画の策定等を定めることにより、施策を総合的、計画的かつ迅速に推進し、公共の福祉の確保や生活の向上、地域経済の健全な発展に貢献する無電柱化の推進に関する法律案の早期成立を強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成28年6月24日

中津川市議会

地方自治体は、子育て支援、医療、介護などの社会保障、被災地の復興、環境対策、地域交通の維持など、果たす役割が拡大する中で、人口減少対策を含む地方版総合戦略の策定・実行など、新たな政策課題に直面しています。

このため、2017年度の政府予算、地方財政の検討にあたっては、国民生活を犠牲にすることがないように、人的サービスとしての社会保障予算等の充実、地方財政の確立をめざすことが必要です。このため、政府に以下の事項の実現を求めます。

記

1. 社会保障、被災地復興、環境対策、地域交通対策、人口減対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図ること。
2. 子ども・子育て支援新制度、地域医療構想の策定、地域包括ケアシステム、生活困窮者自立支援、介護保険制度や国民健康保険制度の見直しなど、急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障予算の確保および地方財政措置を的確に行うこと。
3. 復興交付金、震災復興特別交付税などの復興に係る財源措置については、復興集中期間終了後の2016年度以降も継続すること。
4. 地域間の財源偏在性の是正のため、地方偏在性の小さい国税の地方への税源移譲を行うなど、抜本的な解決策の協議を進めるとともに、各種税制の廃止、減税を検討する際には、自治体財政に与える影響を十分検証した上で、代替財源の確保をはじめ、財政運営に支障が生じることがないように対応を図ること。
5. 地方財政計画に計上されている「歳出特別枠」「重点課題対応分」および「まち・ひと・しごと創生事業費」については、自治体の財政運営に不可欠な財源となっていることから、現行水準を確保すること。
6. 地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化を図るとともに、市町村合併の算定特例措置の終了を踏まえた新たな財政需要を把握し、小規模自治体に配慮した段階補正の強化などの対策を講じること。また、2015年度の国勢調査を踏まえ、人口急減自治体の行財政運営に支障が生じることがないように地方交付税算定の在り方を検討すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

平成28年6月24日

中津川市議会

平成28年熊本地震の被災地を支援するため義援金を送りました。

4月に発生した地震により被災された、熊本県熊本地域に義援金50万円を5月20日に送りました。

九州市議会議長会を通じ、被災地に届けられる予定です。同震災でお亡くなりになった方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様にご心からお見舞い申し上げます。

訂正して、お詫びします

市議会だよりなかつがわ5月号19ページ

◆火葬場 ○皆さんの主なご意見①の記事で「子野」とあるのは「地藏堂現中津川斎場」の誤りでした。

賛否の分かれた議案の議決結果

議案	会派 氏名	中津川自民クラブ											新政会			市民ク		公明		ネ	共	議決結果	
		鷹見 憲三	深谷 明宏	大堀 寿延	勝 彰	岡崎 隆彦	吉村 浩平	柘植 貴敏	島崎 保人	水野 賢一	森 益基	吉村 孝志	粥川 茂和	鈴木 雅彦	三浦 八郎	吉村 久資	櫛松 直子	牛田 敬一	鈴木 清貴	田口 文数	佐藤 光司		木下 律子
平成28年度中津川市一般会計補正予算(第2号)		○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
中津川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正		○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
中津川市議会議場に国旗及び市旗を掲揚する決議		○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	可決
TPP協定の調印・批准しないことを求める意見書提出の請願		×	×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	否決	

※ 市民ク：市民クラブ、公明：市議会公明党、ネ：市民ネット21、共：日本共産党

第1回清流木曽川 中津川リレーマラソン

平成28年5月29日(日)中津川公園

第1回「清流木曽川・中津川リレーマラソン」が5月29日、茄子川の中津川公園で開催され、市内外から185チーム、1,336人の参加で盛り上がりました。

中津川市・市教育委員会・NPO法人市体育協会・岐阜新聞・ぎふチャンなどによる実行委員会の主催によるもので、8万人のヘルスアップを推進する中津川市を発信することができました。



参加した市議会チーム

参加地域と参加数

参加地域	参加数	参加地域	参加数
市内	72	京都府	3
東濃地区	23	東京都	2
東濃地区外	39	三重県	2
愛知県	36	兵庫県	1
長野県	6	大阪府	1

会場となった中津川公園は、駐車場・観客のスペースが十分で、競技のコースも同園内で確保できるなど開催条件が整っており、今後も健康都市中津川にふさわしい本大会の継続が宣言されました。

予算決算委員会報告

(6月1日・20日・24日)

平成28年6月補正予算の概要

下記の3つの編成方針により、予算が計上されました。

- ① 国・県等の補助金獲得に伴う事業
- ② 寄附金を財源とする事業
- ③ 緊急対応が必要な事業



■補正を行う会計

●一般会計(第2号)(第3号)(第4号)	721,090 千円
●特別会計	
・国民健康保険事業会計(事業勘定)	740 千円
・下水道事業会計	8,302 千円
・農業集落排水事業会計	4,567 千円
・特定環境保全公共下水道事業会計	33,653 千円
合計	768,352 千円

①国・県等の補助金獲得に伴う事業 462,310 千円

自主防災組織育成事業
農地・担い手対策事業
道路新設改良事業
青木斧戸線道路整備事業
リニア中央新幹線関連拠点整備事業
小学校教育充実事業
特定環境保全公共下水道整備事業(苗木処理区)

②寄附金を財源とする事業 11,285 千円

ふるさとづくり応援基金管理事業
公立施設整備運営基金管理事業
交通安全推進事業
リニア新幹線まちづくり基金管理事業
小学校運営事業
小学校教育充実事業
中学校教育充実事業

③緊急対応が必要な事業

294,757 千円

亜炭鉱害対策事業
神坂PAスマートインターチェンジ設置事業
河川改修事業
消防団員活動事業
私立幼稚園助成事業
総務管理費【国民健康保険事業会計(事業勘定)】
下水道管理事業【下水道事業会計】
農業集落排水管理事業【農業集落排水事業会計】
特環下水道管理事業【特定環境保全公共下水道事業会計】
ごみ処理事業
災害派遣事業
庁舎耐震整備事業(債務負担行為額の増額補正)

トピックス

平成28年度中津川市一般会計補正予算(第2号)について、リニア中央新幹線関連拠点整備事業8,000万円と神坂PAスマートインターチェンジ設置事業2,000万円合わせて1億円の減額修正案が提出されましたが、修正案は賛成少数で否決され、原案が賛成多数で可決されました。

常任委員会報告

◆総務企画委員会 4月15日

〔所管事務調査〕（消防本部）

○消防行政に関する現状と課題について

消防本部運営基本方針を調査しました。

基本方針：安全安心なまちづくり

- ・災害対応体制の強化と防火対策の推進
- ・人員確保による専門職養成等

現状と課題

- ①本部の人員体制の強化
- ②消防施設整備の整備
- ③救急業務の高度化
- ④消防団員の確保と装備の充実
- ⑤防火安全対策の推進
- ⑥通信指令機能の広域化

今後の対応

- ①現在の114人を119人に
- ②リニア関連の建設工事への対応
- ③救急救命士の増員
- ④消防団との連携強化による防災力強化
- ⑤市民の火災予防意識向上
- ⑥東濃地域内の共同運用

委員会のまとめ

防災減災対策の実効性向上のため議会と行政が意識的に取り組むことを確認しました。

◆文教民生委員会 4月12日

〔所管事務調査〕（病院事業部）

○病院事業のあり方の現状と課題について

市民病院と坂下病院の現状と課題を調査しました。

現状（平成27年度）

- ・坂下病院が資金不足となり、市民病院から資金援助を受けました。
- ・医療スタッフの確保が困難な状況です。

今後の対応

副市長を委員長とする中津川市公立病院機能検討委員会を設置し、両病院の存続可能な病院規模等を構築するよう取り組んでいきます。

委員会のまとめ

今後は疾病の予防にも注力し、病院事業部と健康福祉部がさらに連携して取り組むよう提言しました。

◆産業建設委員会 4月20日

〔所管事務調査〕（商工観光部）

○企業支援の現状と課題について

中津川市が行っている企業支援について、現状と課題を調査しました。

課題

- ・若者の市外転出・市内企業の人材不足
- ・新たな業種の企業誘致など

今後の対応

- ・高校生・大学生への就職支援制度の充実
- ・中小企業への人材育成・設備拡充等支援
- ・新規立地企業への立地奨励金、税制優遇措置等
- ・教育委員会と連携した小中学生の地元企業体験学習の充実等

委員会のまとめ

新規企業の誘致だけでなく、既存の企業への支援の充実が中津川市の活力につながると確認しました。

特別委員会報告

リニア中央新幹線対策特別委員会

4月11日

○リニア中央新幹線等に関する最近の動向について

中津川市のまちづくりに重要な事業であるため、進捗状況などの説明を受けました。

- ①リニア岐阜駅周辺整備概略設計が公表されました。(イメージ図・概算費用)
- ②坂本土地区画整理事業は、計画区域を定め都市計画決定に向け手続きを進められます。
- ③JRによる工事説明会が初めて山口地区で開かれました。
- ④濃飛横断自動車道は、坂本地区内5.1kmを新規事業として現地測量等に着手されます。
- ⑤仮称「東濃東部都市間連絡道路」(駒場から千旦林まで4.8kmの道路新設)の一部を現地測量等に着手されます。
- ⑥社会資本整備総合交付金を活用して、坂本地区内の幹線道路の整備が行われます。

委員会のまとめ

大型事業が着手されることから、事業主体や費用負担に注視していきます。

議会改革特別委員会

先進都市行政視察

4月14日

○大津市議会のミッションロードマップ策定について視察しました。

大津市議会では昨年4月の改選に伴い、市民との約束である議会基本条例を具現化するために、議会版実行計画として大津市議会ミッションロードマップを策定されています。これは新たに当選された議員の任期4年間における議会改革・政策提案の実行目標やその工程を任期当初に設定したもので、計画の策定によって、全議員が議会活動のビジョンを共有して議会力を高めるとともに、議会活動に対する市民への説明責任を果たし、市議会の見える化の推進を図ろうとするものです。

委員会のまとめ

大津市議会では子どものいじめ防止条例の提案と制定、議会版BCPの策定など、全国の議会改革の先端を歩んでいる素晴らしい学び、中津川市議会も更なる議会改革を進める必要性を実感しました。

病院・医療等対策特別委員会

6月14日

○中津川市公立病院機能検討委員会中間報告について

平成27年12月に設置した中津川市公立病院機能検討委員会のこれまでの経緯、経過を確認しました。

委員会構成

副市長 恵那医師会長 恵那保健所長
市民病院・坂下病院(院長 副院長)
財務部長 健康福祉部長 病院事業部長
関係事務局職員

内容

- 第1回 平成27年12月24日
現状把握
- 第2回 平成28年1月25日
現行経営シミュレーション
- 第3回 平成28年4月28日
改善経営シミュレーション
- 第4回 平成28年5月26日
委員会の方針決定

委員会のまとめ

当特別委員会の意見を第5回公立病院機能検討委員会に生かすよう提言していきます。

中津川市地域防災計画について

吉村 孝志

問

熊本地震を見て、市防災計画地震編を再確認したところ、東海地震・南海トラフ地震に重点を置き策定されていきました。しかし市周辺は、阿寺断層をはじめ約20ヶ所の断層が確認されています。

①熊本地震のように、活断層に沿って大きな地震が起きた時も市の防災計画で充分対応できますか。
②市独自で防災計画を策定する必要はないですか。

答

①現在の市防災計画は、大きな地震が連続して起きた場合については想定していませんので熊本地震を教訓に見直しを図っていきたいと考えています。

②最終的には中央防災会議を経て国が防災基本計画を策定し、県の防災基本計画、市の防災計画に反映することになります。

熊本での課題を検証するなど、できるところは早めに準備を進めていきたいと考えています。
(生活環境部長)



減免制度について

牛田 敬一

問

減免制度の考え方を伺います。

①陸上競技場の利用料金は、高校生も一般と同様です。料金の減免基準を伺います。

②市内の競技団体が長年市外や県外からチームを招待し交流を図る大会を文化・スポーツ交流事業として、協定(認定)が結ばれますか。

答

①行政や公的機関、学校等の教育機関、市内の体育協会などの公式行事等で使用する場合や市内の中学生以下の子どもが使用する場合は全額を免除する基準です。高校生の団体は、減免する基準はありません。

②スポーツ交流協定に関しては、現状を調査し、総合的なスポーツ振興の観点から、どのような協定ができるか相手方の意向を確認する必要があります。また、認定についてですが、行事の後援制度を活用し、市のスポーツ推進や経済効果などが期待できる交流事業について支援をしていきたいと考えています。
(文化スポーツ部長)



平成28年熊本地震の教訓について

田口 文数

問

熊本地震は、活断層を震源とする最大震度7の直下型地震で、全半壊した建物が1万5千棟を超え、倒れた家屋や家具の下敷きになり多くの犠牲者がでました。熊本県の住宅耐震化率は76%です。

①市の耐震化事業が始まり、どれほどの世帯の方が、耐震診断、耐震化をされましたか。
②避難所に指定されている施設は耐震基準を満たしておりますか。

答

①市の耐震化率は平成28年度の推計値で79%です。平成27年度までに2千74棟が耐震診断を実施しています。また264棟が補助金を活用し耐震補強工事を実施しています。
(基盤整備部長)

②避難所96施設のうち、89施設が耐震基準を満たしています。
(生活環境部長)



熊本地震から学ぶことについて

佐藤 光司

問

熊本地震から、マスコミ等が避難所について取り上げており、昨年の第一中学校での避難訓練の体験をふり返ってみました。段ボールを使用したプライバシー確保体験やマンホールトイレ等も見学しましたが、指定避難場所の運営について、全体的な指揮を執る人はどうなっているか伺います。

答

避難所がある自主防災会や地元区長、施設管理者、防災団体の方などに指揮を執っていたいただきたいと考えています。

特に運営管理を明確にするために、各避難所に避難所開設・運営マニュアルの作成を進めており、その中で、避難所運営委員会の委員長を決めていただき指揮を執ってもらうことになっています。

自主防災組織で避難所の自主運営ができるようなマニュアルづくりを進めています。

(生活環境部長)



坂下高校問題と観光栗園について

森 益基

問

①再編統合検討対象高校に位置づけられた坂下高校について、市としての考え方は。
②今秋開園する間ノ根観光栗園について、地元住民への説明は、十分されていますか。

答

①市としても若者の定住を重点に考えており特に坂下高校については、地域に根ざしたボランティア活動が盛んで、また、福祉科から地域の福祉施設へ就職されるなど定住を進める上で必要な高校と認識しております。

今後、域学連携を進め坂下高校の取組の意義を内外に知っていただきたいと考えております。

(定住推進部長)

②間ノ根観光栗園に関連する地元地区への説明は、3月から6月初めに行っています。

(農林部長)



政策会議の実施及び進捗管理について

吉村 久資

問

4月の人事異動により、岐阜県からの派遣も含め7人の新部長が誕生し、3人の部長が新たな部署に着任されました。

①政策の摺り合わせをどの様な観点で行うか。
②今後の各部長との政策会議の実施は。
③進捗管理方法は。

答

①3月議会において「ここぞという時期がいよいよ到来した」とお話しした中で、年度当初に各部署のヒアリングを行い、複数の部署が絡むような事業には横串を入れ、また一方では想定外の事態に対応できる心構えを持つよう話をしたところ。トータル的には主要施策の方針、年度ごとの到達点、スケジュールを見極め確認しております。

(市長)

②各施策、事業などで重要な案件については、方向性を明確にするために必要に応じて政策会議を開催し方針を決定しております。

③市長、副市長、理事、所管部長、政策推進部長、総務部長、財務部長がメンバーとなり進捗を管理します。

(市長公室長)



学童保育指導員の処遇改善を

木下 律子

問 学童保育所の法律が整備され、実施主体は市町村となり、中津川市も公設民営の方針で施設の改修確保などができ、関係者に喜ばれています。学童保育に入所を希望して入れない方があり、指導員の処遇改善は急務の課題です。国は指導員の処遇改善事業を新設し、150万円または280万円の補助金（国・県・市1／3）を出しています。子どもの成長にとって大切な場所です。処遇改善を優先して取り組むべきではないですか。

答 市には18の学童施設がありますが、補助金の要件が関係してきますので、個別に学童施設の状況をよくみて考えていきます。

（教育委員会事務局長）
学童保育の分野については、この3、4年で、まず施設をしっかりと造るところにウエイトをおいてやってきましたが、そこで働いている方の待遇も大変重要な分野ですので、担当部署とこれからのあり方について検討します。

（市長）



ふるさと納税の推進について

吉村 浩平

問 市のふるさと納税返礼品の特産品化について伺います。

①納税1万円以上の返礼品は、さらなる工夫が必要です。見解を伺います。

②返礼品を選択することは、地元特産品の発掘にもつながると考えるのがいかがですか。

答 ①魅力ある返礼品の品数を増やし寄付者がそれらを選べるようにすることや返礼割合を見直すこと、また、大手のふるさと納税サイトを活用することなどが可能と考えます。

②職員一人ひとりが返礼品に活用できる特産品の情報収集に努め、新たな特産品の発掘に努めていきたいと考えます。

（政策推進部長）



旧福岡町内の4小学校の統合計画について

深谷 明宏

問 ①前期事業実施計画後半の平成29・30年度で基本設計を行うとしていますが、計画通り進んでいますか。

②引き続き中期事業実施計画に盛り込み、進めていただけますか。

③追加用地が必要になった場合、検討していたいただけますか。

答 ①前期計画で実施できるよう進めています。

②中期事業実施計画に盛り込む予定をしています。

統合完了目標を平成35年度とし、中期事業実施計画に盛り込みます。

③今ある土地を活用したうえで必要があれば検討していきたいと思っています。

（教育委員会事務局長）



政務活動費の報告

政務活動費は、議員の調査研究に必要な経費の一部として交付され、研究研修費・調査旅費・資料作成費・資料購入費などに使われ、会派に所属する議員数で各会派に支給されます。

平成 27 年度 政務活動費収支報告

(単位：円)

会派 使途基準	中津川 自民クラブ (11 人)	新政会 (3 人)	市民クラブ (3 人)	市議会 公明党 (2 人)	市民 ネット 21 (1 人)	日本共産党 (1 人)
調査研修費	618,542	160,964		66,223		
調査旅費	465,723	136,620	270,209	89,637		
資料作成費	264	72		48		
資料購入費	3,800		3,800			
広報費		33,912				
広聴費						
その他経費						
合計額 ①	1,088,329	331,568	274,009	155,908	0	0
市交付額 ②	1,320,000	360,000	360,000	240,000	120,000	120,000
返還額②ー①	231,671	28,432	85,991	84,092	120,000	120,000

※詳細は中津川市議会ホームページをご覧ください。

平成 27 年度 各会派の政務活動報告

中津川自民クラブ

- 日程：平成 27 年 7 月 6 日(月)～7 日(火)
場所：東京 内閣府
内容：地方創生について
中部圏の経済情勢について
マイナンバー制度について
- 日程：平成 27 年 11 月 5 日(木)～6 日(金)
場所：福井県美浜町
内容：美浜原子力発電所における安全性・信頼性向上の取組みについて
：一般防災対策と地域の防災組織について
- 日程：平成 27 年 11 月 26 日(木)～27 日(金)
場所：長野県諏訪市
内容：諏訪市移住定住対策事業について
- 日程：平成 28 年 2 月 8 日(月)～9 日(火)
場所：東京 林野庁
内容：林業政策について
場所：東京 総務省
内容：地方創生について
人口動向と支援策について
- 日程：平成 28 年 3 月 2 日(水)
場所：岐阜県リニア推進事務所
内容：リニア行政について
場所：岐阜県恵那土木事務所
内容：土木行政について

新政会

1. 日程：平成 27 年 7 月 29 日（水）～ 30 日（木）
場所：新潟県新潟市
内容：わくわく教育ファーム推進事業について
農業が盛んな田園都市の環境を生き、子どもたちの「生きる力」を育んでいる。
場所：新潟県三条市
内容：燕三条工場の祭典について
伝統的な鍛冶技術を存続するため、職人の手仕事や製造工程の説明を通して販路開拓や産業観光を推進している。



市民クラブ

1. 日程：平成 27 年 8 月 18 日（火）～ 19 日（水）
場所：神奈川県相模原市・山梨県笛吹市
内容：リニア中央新幹線駅関連事業等について
2. 日程：平成 27 年 11 月 24 日（火）～ 25 日（水）
場所：山梨県立リニア見学センター・静岡県浜松市
内容：リニア幹線試乗及び行財政改革について
3. 日程：平成 28 年 1 月 26 日（火）～ 28 日（木）
場所：香川県三豊市・丸亀市・岡山県岡山市
内容：まちづくり推進隊・行政改革プラン・電子町内会について



市議会公明党

1. 日程：平成 27 年 11 月 5 日（木）～ 6 日（金）
場所：福井県三方郡美浜町 美浜原子力発電所
内容：一般防災対策と地域の防災組織について
：原子力防災対策について
2. 日程：平成 27 年 11 月 26 日（木）～ 27 日（金）
場所：長野県諏訪市
内容：移住定住対策事業（諏訪で暮らそう）について
場所：山梨県
内容：リニア体験乗車
3. 日程：平成 28 年 2 月 8 日（月）～ 9 日（火）
場所：東京 衆議院第二議員会館
内容：林業政策について
：地方創生に関する国の動きについて



中京学院大学 野球部

初出場・初優勝おめでとうございます



本町から駅前を優勝パレード

6月12日に明治神宮野球場で行われた「第65回全日本大学野球選手権記念大会」で中津川市の中京学院大学が初優勝しました。

同大学は今回が初出場での快挙。中津川市は市民栄誉賞を贈り祝賀しました。

おめでとう！中京学院大学 硬式野球部
全日本大学野球選手権大会(神宮)初出場 初優勝！



青山市長から近藤正監督へ市民栄誉賞を授与



平成28年9月定例会の日程

8月31日(水)	10時 本会議(初日)
9月9日(金)	10時 一般質問
9月12日(月)	10時 一般質問
9月14日(水)	10時 産業建設委員会
9月15日(木)	10時 総務企画委員会
9月16日(金)	10時 文教民生委員会
9月20日(火)	10時 予算決算委員会
9月26日(月)	10時 本会議(最終日)

議会開催状況 3月29～6月24日

本会議	(5回)
総務企画委員会	(2回)
文教民生委員会	(2回)
産業建設委員会	(2回)
予算決算委員会	(3回)
議会運営委員会	(6回)
議会改革特別委員会	(1回)
(協議会含む)	
リニア中央新幹線対策特別委員会	(1回)
病院・医療等対策特別委員会	(1回)
全員協議会	(1回)

編集後記

▼中津川市議会は「開かれた議会」を目指し、市民の皆さまへの情報提供と情報の共有化に努めております。

▼この5月から編集委員のメンバーに一部変更がありました。が、更に判りやすく親しみやすい「市議会だより」を目指していきます。



島崎保人 編集委員



佐藤光司 編集委員



粥川茂和 編集委員長



吉村孝志 編集委員



田口文数 編集委員



牛田敬一 副編集委員長